

第3節 支給期間

支給期間を定める趣旨

支援費を支給する期間（以下「支給期間」という。）は、障害の程度や介護を行う者の状況等の支援費の支給決定を行った際に勘案した事項が変化することがあるため、市町村が障害者の状況を的確に把握し、提供されているサービスの適合性を確認するとともに、適切な障害程度区分又は支給量について見直しを行うため、市町村が定めるものである。その決定にあたっては、支給決定に際し勘案した状況がどの程度継続するかという観点から検討することとなる（例えば、障害の状況に変化が見込まれる場合には、支給期間は短くすることとなる。）が、支給期間を定める趣旨からあまりに長い期間とすることは適切でないため、厚生労働省令において定める期間を超えてはならないこととされている。

なお、支給期間の終了に際しては、改めて支援費の支給決定を受けることにより継続してサービスを受けることは可能である。

厚生労働省令で定める期間

支援の種類	厚生労働省令で定める期間
身体障害者居宅支援、知的障害者居宅支援（知的障害者地域生活援助(グループホーム)を除く。）、児童居宅支援	「支給決定を受けた日からその日の属する月の末日までの期間」 + 「1年」
知的障害者地域生活援助(グループホーム)	「支給決定を受けた日からその日の属する月の末日までの期間」 + 「3年」
身体障害者施設支援、知的障害者施設支援	「支給決定を受けた日からその日の属する月の末日までの期間」 + 「3年」

なお、省令で定める期間はあくまで上限であるから、市町村における支給決定に当たっては個々の状況に応じて適切な期間とするよう留意されたい。

支給期間に係る経過措置

市町村等の事務処理の平準化の観点（居宅生活支援費の場合、平成15年4月から始まる支給期間の終了に伴い、新たな支給決定事務が集中するおそれがある。）から、身体障害者居宅支援、知的障害者居宅支援（知的障害者地域生活援助（グループホーム）を除く。）児童居宅支援に関し、施行日前に行われる準備支給決定については、市町村が利用者ごとに定める支給期間の上限を18か月としている。

勘案事項整理票（居宅生活支援費）

氏名：	
障害の種類 及び程度	身体障害者福祉手帳（記載内容） 療育手帳 精神保健福祉手帳
	日常生活の状況：別紙
その他の心身の状況	
介護を行う者の状況	本人との続柄： 年齢： 性別： 心身の状況： 生活状況等：（就労状況等を記入）
居宅生活支援費の受給の状況	居宅介護：（支給量） （支給期間）
	デイサービス：（支給量） （支給期間）
	短期入所：（支給量） （支給期間）
	地域生活援助：（支給期間）
施設訓練等支援費の受給の状況	支援の種類： （支給期間）
その他の保健医療サービスまたは福祉サービス等の利用状況	サービス利用状況：
居宅支援の利用に関する意向の具体的内容	利用目的等：

	申請支援種類： 申請支援の具体的内容；
	申請支援種類： 申請支援の具体的内容；
	申請支援種類： 申請支援の具体的内容；
当該障害者の置かれている環境	(当該障害者が居宅する住宅構造、生活環境等を記入)
当該申請に係る居宅支援の提供体制の整備の状況	支援種類： 利用予定事業者：
	支援種類： 利用予定事業者：
	支援種類： 利用予定事業者：
備考	

(*) 各欄の大きさ等は、各事項を勘案するため必要なものとなるよう、市町村において設定されたい。

(別紙) 日常生活の状況

1 日常生活関連動作(身体介助)に関する領域

項目	状況	備考
寝返り		
起き上がり		
車いす等への移乗		
衣服着脱		
食事行為		
排泄行為		
入浴行為		
移動(屋内・屋外)		

2 日常生活関連動作(家事援助)に関する領域

項目	状況	備考
調理(後かたづけを含む)		
洗濯		
掃除		
整理・整頓		
買い物		
金銭管理		

3 行動障害に関する領域

項目	状況	備考
強いこだわり、多動、パニック等の不安定な行動		
睡眠障害や食事・排泄に係る不適応行動		
自傷行為や他人・物に対する粗暴な行為		

4 コミュニケーション・スキルに関する領域

項目	状況	備考
意思の伝達をする		
他者からの意思伝達を理解		

勘案事項整理票（施設訓練等支援費）

氏名：	
障害の種類 及び程度	身体障害者福祉手帳（記載内容） 療育手帳 精神保健福祉手帳
	障害程度区分：
その他の心身の状況	
介護を行う 者の状況	本人との続柄： 年齢： 性別： 心身の状況： 生活状況等：（就労状況等を記入）
施設訓練等支援費の 受給の状況	支援の種類： （支給期間）
居宅生活支援費の受 給の状況	支援の種類： （支給量） （支給期間）
その他の保健医療サ ービスまたは福祉サ ービス等の利用状況	サービス利用状況：
施設支援の 利用に関す る意向の具 体的内容	利用目的等：
	----- 申請支援種類： 申請支援の具体的内容；

当該障害者の置かれている環境	(当該障害者が居住する住宅の立地、交通手段の状況等を記入)
当該申請に係る施設支援の提供体制の整備の状況	利用予定施設：
備考	

(*) 各欄の大きさ等は、各事項を勘案するため必要なものとなるよう、市町村において設定されたい。